

第 11 回
高橋松之助記念
「朝の読書大賞」
「文字・活字文化推進大賞」

実施要項

公益財団法人 高橋松之助記念顕彰財団

高橋松之助記念 「朝の読書大賞」「文字・活字文化推進大賞」 実施要項

■趣旨

文字・活字文化振興法の理念に則り、読書推進と文字・活字文化振興に貢献し、業績を上げられた学校および地方自治体・団体・個人を顕彰、表彰状ならびに賞金を贈呈します。

この事業は、東京出版販売株式会社（現・株式会社トーハン）元社長・高橋松之助氏と夫人リウ氏の遺産である、株式会社トーハンの株式の配当金をもとに運営され、文字・活字文化の振興に資することを目的とするものです。

■賞

高橋松之助記念「朝の読書大賞」

「朝の読書」とは、学校で毎朝 10 分間、生徒と教師が全員で本を読むという活動です。全国の学校から教育効果が報告されています。この「朝の読書」活動で顕著な実績のあった学校を対象に表彰いたします。

- ・選考対象 「朝の読書」活動で顕著な実績のあった小学校・中学校・高等学校（特別支援学校を含みます）
- ・授賞数 3 校程度
- ・正賞 賞状
- ・副賞 各 30 万円

高橋松之助記念「文字・活字文化推進大賞」

より人間的な生き方を示唆し、思考力や想像力を育てるものとして、地方自治体、読書推進団体あるいは家族の単位などで地域に根ざした読書活動が広がりつつあります。また、地方自治体では図書館を核とした知の地域づくりをすすめる動きが増えています。こうした読書推進と文字・活字文化の振興に業績のあった地方自治体・団体・個人を対象に表彰いたします。

- ・選考対象 広く文字・活字文化の振興に業績のあった地方自治体・団体・個人
- ・授賞数 1
- ・正賞 賞状
- ・副賞 30 万円

■選考

- ・賞の選考は以下の過程により行います。
 - ①関係団体、報道機関、地方自治体等による推薦（自薦を含む）
 - ②当財団内の選考委員会および選考顧問による選考
- ・選考顧問（敬称略、50 音順）
 - 阿刀田 高 （作家・山梨県立図書館館長）
 - 井出 孫六 （作家）
 - 植田 康夫 （上智大学名誉教授）
 - 片山 善博 （早稲田大学政治経済学術院教授・元総務大臣）

■贈呈式

- ・会場 クラブ関東 大ホール
（東京都千代田区大手町 1-1-1 大手町パークビルディング 6 階）
- ・日時 平成 29 年 10 月 30 日（月） 11 時より

高橋松之助記念「朝の読書大賞」「文字・活字文化推進大賞」受賞者

回次	賞	受賞者
第1回 (平成19年)	朝の読書大賞	小学校の部 葛飾区立上平井小学校(東京都葛飾区) 中学校の部 おいらせ町立木ノ下中学校(青森県上北郡) 高等学校の部 熊本県立第二高等学校(熊本県熊本市) 特別賞 大塚笑子(「朝の読書」最初の実践者)
	文字・活字文化推進大賞	茨城県大子町 / 高岡らっこの会(富山県高岡市)
第2回 (平成20年)	朝の読書大賞	小学校の部 川井村立川井小学校(岩手県下閉伊郡) 中学校の部 石垣市立石垣中学校(沖縄県石垣市) 高等学校の部 高知県立安芸中・高等学校(高知県安芸市)
	文字・活字文化推進大賞	佐賀県伊万里市
第3回 (平成21年)	朝の読書大賞	稚内市立稚内東小学校(北海道稚内市) 千葉市立緑町中学校(千葉県千葉市) 岐阜県立恵那農業高等学校(岐阜県恵那市) 山陽女子中学校・高等学校(岡山県岡山市)
	文字・活字文化推進大賞	「本の学校」生涯読書をすすめる会(鳥取県米子市)
第4回 (平成22年)	朝の読書大賞	袋井市立袋井北小学校(静岡県袋井市) 大桑村立大桑中学校(長野県木曾郡) 広島市立広島工業高等学校(広島県広島市)
	文字・活字文化推進大賞	日本で一番子どもたちが本を読むまちをつくる会(高知県須崎市)
第5回 (平成23年)	朝の読書大賞	富田林市立寺池台小学校(大阪府富田林市) 平戸市立平戸小学校(長崎県平戸市) 青森市立浪打中学校(青森県青森市) 徳島県立板野高等学校(徳島県板野郡板野町)
	文字・活字文化推進大賞	鹿児島県出水市
第6回 (平成24年)	朝の読書大賞	久山町立久原小学校(福岡県糟屋郡久山町) 伊丹市立東中学校(兵庫県伊丹市) 文化学園大学杉並中学・高等学校(東京都杉並区)
	文字・活字文化推進大賞	福島県大熊町教育委員会(福島県双葉郡大熊町)
第7回 (平成25年)	朝の読書大賞	見附市立田井小学校(新潟県見附市) 笛吹市立浅川中学校(山梨県笛吹市) 石川県立小松商業高等学校(石川県小松市)
	文字・活字文化推進大賞	三省堂書店を応援し隊(北海道留萌市)
第8回 (平成26年)	朝の読書大賞	茅野市立永明小学校(長野県茅野市) 柴田町立船岡中学校(宮城県柴田郡柴田町) 福井県立金津高等学校(福井県あわら市)
	文字・活字文化推進大賞	NPO法人 時をつむぐ会(群馬県高崎市)
第9回 (平成27年)	朝の読書大賞	米子市立福米東小学校(鳥取県米子市) 清教学園中・高等学校(大阪府河内長野市) 香川県立高松東高等学校(香川県高松市)
	文字・活字文化推進大賞	幕別町図書館(北海道中川郡幕別町)
第10回 (平成28年)	朝の読書大賞	七尾市立天神山小学校(石川県七尾市) 横手市立横手南中学校(秋田県横手市) 富山県立富山いずみ高等学校(富山県富山市)
	文字・活字文化推進大賞	K-mix 静岡エフエム放送(静岡県浜松市) 特別賞 ビブリオバトル(普及委員会本部:滋賀県草津市)



高橋松之助 (1908～1977)

明治 41 年生まれ。

昭和 8 年三和銀行入社。

昭和 24 年東京出版販売株式会社

(現・株式会社トーハン) 入社。

昭和 52 年 6 月社長就任。同年 7 月逝去。

公益財団法人 高橋松之助記念顕彰財団

公益財団法人高橋松之助記念顕彰財団は、高橋松之助氏とその夫人リウ氏の遺志を体して、読書推進と文字・活字文化の振興に成果を上げた学校および地方自治体・団体・個人を顕彰する事業を行い、もってわが国の文字・活字文化の振興および発展向上に寄与することを目的としています。

この目的を達成するため、高橋松之助記念「朝の読書大賞」「文字・活字文化推進大賞」を実施しています。

〈高橋松之助記念「朝の読書大賞」「文字・活字文化推進大賞」のあゆみ〉

本賞二つは、平成 19 年、「文字・活字文化振興法」の具現化をめざして、社団法人全国出版協会（現在は公益社団法人全国出版協会）の文字・活字文化振興に関する顕彰事業として創設されました。以来、着実に回を重ね、平成 25 年 8 月 1 日、全国出版協会を設立者として一般財団法人高橋松之助記念顕彰財団が設立され、同協会の顕彰事業はすべて当財団に移譲され、現在に至っています。なお、当財団は平成 26 年 3 月、公益財団法人に認定されました。

公益財団法人 高橋松之助記念顕彰財団

設立年月日：平成 25 年 8 月 1 日

理事長：浅野純次（元株式会社東洋経済新報社代表取締役会長）

ホームページ <http://www.takahashi-award.jp/>

公益財団法人 高橋松之助記念顕彰財団

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町 6-21

TEL 03-5225-9711 FAX 03-5225-9722